



たはらトピックス

「学校は今」 「田原市学校未来創造計画」を策定しています

田原

市教育委員会では、これまで社会性を育むため小規模校の解消を目的として平成26年12月に「学校全体配置計画」を策定し、学校再編を進めてきました。

学校再編については、「人数が増えたことで、運動会や音楽会などの行事が楽しくなった」「友達が増え、社会性や自立心が身に付いた」といったメリットと同時に、統合によって通学時間が増えたことによる児童生徒への負担、学校と地域との関係の希薄化、スクールバス運行経費の財政圧迫など、いくつかの課題も見えてきました。

◆検討委員会を設置

このため、平成29年6月に検討委員会を立ち上げ、「学校全体配置計画」を見直し、新たな計画を策定するための検討を重ね、今年3月に開催した第4回検討委員会において、中間報告がまとめられました。

たので、その内容をお知らせします。

◆田原市学校未来創造計画

新たな計画は、統廃合を経験した子どもたちや、保護者のアンケート結果、検討委員の意見を十分考慮し、名称を「田原市学校未来創造計画」としました。

小規模校などの教育の充実策や、特色ある学校づくりなどの内



容の充実、適正規模・配置、学校施設の長寿命化対策、廃校施設の活用といった観点から計画を策定します。

◆統合の方向性

伊良湖
岬小学校
が開校し
て3年、
野田中学
校と田原
中学校が
統合して
2年にな
ります。



現在、学校再編のため、統合準備委員会を設置し、統合に向けた協議を行っている学校は次の通りです。

今後のスケジュール

- 平成31年4月
・伊良湖岬中学校と福江中学校が統合
- 平成33年4月
・泉中学校と赤羽根中学校が統合

これにより市内の中学校は6校から4校になる予定です。

小学校は、当面の間再編を行わず、人口推移や地域の実情などさまざまな観点から検討を重ねていきます。

学校再編は、単に統合ではなく、子どもたちの教育環境の充実を図ることや、学校が地域コミュニティとも密接な関係にあることから、地域づくりにも配慮します。

今後、パブリックコメントなどを実施しながら、平成30年度末に計画を策定する予定です。

▼教育総務課 ☎2335330

